

九建第 899 号
平成20年10月23日

国土交通省道路課長 殿

九重町長 坂 本 和 昭



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼のあった表記の
件について別紙のとおり回答します。

担 当 : 九重町役場 建設課 管理水道グループ 小野
TEL : 0973-76-3811 (内戦272)

- 大型連休や紅葉シーズン中の渋滞緩和
- 急傾斜地の災害点検(避難路)
- 災害時の救援活動、物資運搬のための通行、安全の確保
- 橋梁の耐震補強
- 道路事業は住民の生活に最も密着した事業であるためサービスの質は行政だけでは向上するものではなくドライバーや沿道立地にも影響されるので住民の協力をうながす活動の推進
- 用地境界杭又は鋲の設置
- 観光ルートによる道路行政の整備を行う必要がある(新規ルート及び部分改良)
- 公共交通の充実(交通弱者への対応)
- 補修工事への国費援助(路面・側溝のやりかえ。側線・中央線の引替)
- 未改良部分の早期改良(用地対応によるバイパス検討)
- 国道の歩道整備
- 住宅団地等の生活道路の計画的整備

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

大分県 九重町

○ 現状

①町内の舗装率は、95%を超えてはいるが、完成から15～20年が経過し路面の老朽が目立つ。

②昭和30年代に架けられた橋梁の老朽が目立つ。

③小さな道路補修や除草等は地元協力を呼びかけてお願いしている。

④未改良部分の幅員が狭い

⑤歩道がない

⑥白線が消えている

⑦見通しの悪い箇所

⑧路面・路盤の悪化

○ 課題

① 町単独の道路予算が少なくて思うように改修が進まない。

② 同上

③ 人口減や高齢化のため、作業ができないでいる。だからといって、行政が全てを実施するには、行政予算が不足している。

④ 用地への協力がなく用地確保できない。

②-2 地域の目指すべき将来像

大分県 九重町

- ・ 地域の結束力を引き出しながら、地域リーダーを掘り出して地域と行政の一体感ある事業を進めたい。
- ・ 主要幹線道路の重点的整備
- ・ 生活圏と観光等をつなぐ道路網の整備

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

大分県 九重町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上 ・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化 ・少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成 ・	・除草作業に対して、実費程度の委託費で、地区の団体等をお願いしている。 コンクリート舗装工→生コンの支給 ・地域特産品の流通のための交通網の整備 ・避難路の整備	・小額予算で実施できる ・コミュニケーションが図れる。 ・住民生活の向上と観光交流	